

木づかい Week 2012

10/6(土)

きれいな空気は子どもを変える！「杉のすごいパワー」を学ぶセミナー

杉材の持つ優れた空気汚染物質浄化能力のお話や、教室の空気室改善による学習効率アップの事例（集中力、計算力、記憶力アップ）などの、空気環境の重要性について学びます。



演題：「国産杉材の効能研究とその成果」
講師：川井秀一さん（京大生生存圏研究所教授・NPO法人「オの木」理事長）
藤田佐枝子さん（できすぎくん発明者・木育情報ネット代表・健康コンサルタント）

14:00 - 17:00

港区立エコプラザ

参加自由

10/7.8(日)(祝)

「森と木の子育てまつり」

日本の森の木をふんだんに使った「港区立エコプラザ」を会場に、親子で木のおもちゃで遊び、ヨガやアロママッサージュで癒され、木の温もりにふれながら親子でゆったり寛いでいただくことで、暮らしの中での「木づかい」の環を拡げていくために「森と木の子育てまつり」を開催します。紅葉が美しくなる秋の一日に、親子で木にふれ、遊び、癒されてみませんか。「事前登録いただくと、素敵なプレゼントをご用意しています！」



〈同時開催〉森と遊び、木にふれよう！「森のママまつり」

10:00 - 17:00

港区立エコプラザ

参加自由

10/2~6(火)(土)

「はじめよう！森づくり&木づかい」パネル展・見本市

- ①「木づかい運動顕彰」表彰団体ブース
- ② 木づかいマーク登録団体関係省庁ブース
- ③ 総合的普及啓発（フォレスト・サポーターズ、木づかい運動）ブース
- ④ 復興アクション「森のチカラで、日本を元気に。」ブース
- ⑤ 都道府県企業の森づくりブース ほか



9:30 - 20:00

最終日 18:30迄

港区立エコプラザ

参加自由

お申し込み		FAX 03-5404-7765		港区立エコプラザ行	
名前		組織名			
役職		電話番号		FAX	
住所					
E-MAIL					
参加日	<input type="checkbox"/> 10/2 (火)	<input type="checkbox"/> 10/3 (水)	<input type="checkbox"/> 10/4 (木)	<input type="checkbox"/> 10/5 (金)	<input type="checkbox"/> 10/6 (土) <input type="checkbox"/> 10/7 (日) <input type="checkbox"/> 10/8 (祝)

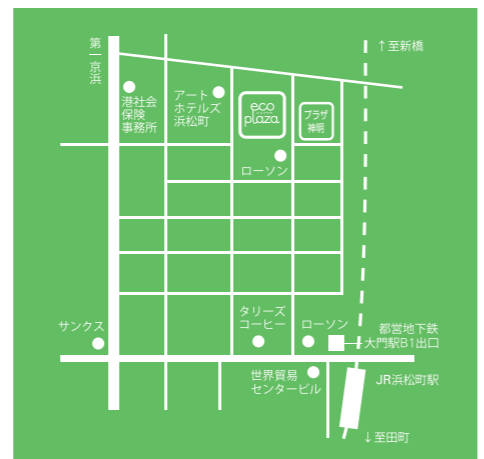
イベントの詳細やWEB申込はコチラから <http://www.mori-zukuri.jp/>

会場：第一生命相互館 110 タワーイートキーノベーションセンター（仮称）

会場：港区立エコプラザ



☆相互館 110 タワーイートキーノベーションセンター（仮称）
東京都中央区京橋 3-7-1
○銀座線「京橋」駅 2番出口直結
○JR線「東京」駅 八重洲口徒歩約5分
○都営浅草線「宝町」駅 A4 出口徒歩2分



☆港区立エコプラザ
港区浜松町 1-13-1
Tel 03-3504-6654
Web www.eco-plaza.net
○JR線「浜松町」駅 北口出口徒歩5分
都営線「大門」駅 B1 出口徒歩5分

- 10月1日 「森と木を活かす「グリーン・イノベーション・シティ」フォーラム」
- 10月2日～5日 「森と木を活かす「グリーンエコノミー」異業種交流セミナー」
木づかい × 地球温暖化防止 / 木づかい × 東北復興支援
木づかい × 生物多様性保全 / 木づかい × ライフスタイル
- 10月7・8日 森と木の子育てまつり

地球温暖化防止や生物多様性保全など地球環境保全に向けて、森づくり・木づかいへの期待が高まりをみせています。

このような中で、川上側と川下側の幅広い行政や企業、そして消費者等が、地域や分野・業種を超えて手を携えることで、「森づくりと木づかい」の新たな価値と需要を生み出す取組が要請されています。

そこで、2012年の「木づかい推進月間」である10月に、「森づくりと木づかい」の裾野と、さらなる環を拡げていくために、フォーラム、異業種交流セミナー、ワークショップ等により構成される「木づかい WEEK 2012 in TOKYO」を開催します。

2012 10.1(月) ！ 8(祝)

10/1(月)

「木づかい推進月間 2012」キックオフ記念

『森と木を活かす「グリーン・イノベーション・シティ」フォーラム』

～森と暮らしを育み、地域活性化につなぐ「木づかい」のススメ～

13:30～18:00 会場：第一生命相互館 110 タワーイートイノベーションセンター（仮称）

木材自給率 50%を目指した「森林・林業再生プラン」や「公共建築物等木材利用促進法」がスタートする中で、マーケットを有する都市部の自治体が民間等との連携・協働により、環境対策、住民福祉の向上、教育やまちづくり等の観点からの森づくりや木づかいの取組が広がっています。

これらの動きをさらに広げていくために、全国の自治体の特色ある取組事例、2012 年度「木づかい顕彰」の表彰事業者等の優れた木づかいの事例、そして「生活デザイン先進国」と言われる北欧諸国で浸透するデザイナーと技術者・流通関係者の緊密な連携・協働による使い易く幸福度を追及したモノづくりに学ぶフォーラムを開催します。

第1部

13:30 - 14:15

開会式

- 「木づかい推進月間 2012」キックオフ
- 2012 年度「木づかい運動顕彰」感謝状贈呈式（「木づかい運動顕彰」表彰団体事例紹介）

第2部

14:30 - 15:15

基調講演 『欧州の「生活デザイン」に学ぶ、暮らしの豊高める「木づかい」のススメ～デザイン × 技術 × 流通で、生活者目線の機能性と美しさを高める～』

・島崎 信（武蔵野美術大学 名誉教授、北欧建築デザイン協会 理事、NPO 法人東京・生活デザインミュージアム 理事長）

北欧デザインの第一人者であり、「生活デザイン」の提唱者。東京藝術大学卒業後、東横百貨店（現東急百貨店）家具装飾課入社 JETRO 海外デザイン研究員として日本人として初めてデンマーク王立芸術大学建築科修了。帰国後、国内外でインテリアやプロダクトのデザイン、東急ハンズ、アイデック等の企画立ち上げに関わる。



島崎 信

15:15 - 16:00

概要報告 『「公共建築物等木材利用促進法」の最新情勢について』（仮）

・阿部 勲（林野庁 木材利用課長）

第3部

16:00 - 18:00

事例発表 『都市からはじまる、森と木を活かす“グリーン・イノベーション”～多様な施策における森づくり・木づかいを、地域活性化につなぐ～』

- ①東京都港区 「温暖化防止と日本の森林整備に向けて、協定自治体との連携による都市での木づかい」
- ②東京都新宿区 「地方の自治体と連携した森林整備と木材利用」
- ③京都府京都市 「京北町合併に伴う森林資源の活用～地域産材利用促進の取組」
- ④静岡県浜松市 「FSC 森林認証を核とした森林・林業施策の推進」
- ⑤愛知県豊田市 「普通につくる、コストアップにならない公共施設木造化」
- ⑥宮城県東松島市 「震災復興を契機にした、民間活力を活かした木化都市づくり」

16:00 - 18:00

情報交換会

同時開催

12:00 - 19:00

『動き出した「木づかい」パネル展』

・2012 年度「木づかい運動顕彰」表彰、団体多様な「森づくり・木づかい」を取り組む自治体事例の紹介

同時開催

13:00 - 13:20

「ここまでできる！都市での木づかい」現地視察会

～イトーキ イノベーションセンターにおける地域材利用の試み～

【主催】：美しい森林づくり全国推進会議、特定非営利活動法人活木活木森ネットワーク

【共催】：東京都（予定）、公益社団法人国土緑化推進機構【協力】：経団連自然保護協議会

『森と木を活かす「グリーンエコノミー」異業種交流セミナー』

～企業と地域の協働で生み出す、「木づかい」を通じた地域活性化～

15:00～18:00 会場：港区立エコプラザ

地域やセクター、分野・業種を超えた連携・協働を通して、新たな木材利用の付加価値・社会的価値を創出することにより、新たな用途や需要を生み出し、地域活性化に繋げている先導的事例に学ぶとともに、ネットワークづくりに向けたセミナーを開催します。

10/2(火)

15:00 - 18:00

定員 60 名

懇親会

18:00 - 19:00

木づかい × 地球温暖化防止

地球温暖化防止の観点からの木づかいの最新動向と、建築物や内装・オフィス用品等での木づかいを通して都市と農山村、企業と森をつなぎ、地場産業振興やまちづくり等に繋げている多様な事例を紹介します。

概況報告 ○「地球温暖化防止の観点からの木づかいの新潮流」（林野庁 木材利用課）

事例発表

- ①「“地場産業振興”や“東北復興”に活かされる木づかい」 杉本 洋文（東海大学工学部建築学科 教授）
- ②「地域と企業そして木材活用 ～まちづくりから、子育て支援への広がり～」 若杉 浩一（パワープレイス株式会社 シニアディレクター 元 内田洋行）
- ③「“都市と農山村”“企業と森”をつなぐ木づかい」 末宗 浩一（㈱イトーキ Econifa 開発推進室長）

10/3(水)

15:00 - 18:00

定員 60 名

懇親会

18:00 - 19:00

木づかい × 東北復興支援

被災地の現状を踏まえて、2012 年の復興元年に芽生えている、企業や一般市民等が気軽に参加できる『復興アクション「森のチカラで、日本を元気に。」』と連携して、支援の輪を拡げている多彩な事例を紹介しします。

概況報告 ○「被災地の森林・林業の現状と『復興アクション「森のチカラで、日本を元気に。」』（公益社団法人国土緑化推進機構）

事例発表

- ①「東北の木づかい「復興支援ノベルティ」と「デザインカ」」 服部 進（一般社団法人木づかいビジネス協議会 理事）
- ②「大学や企業連携で、新たな玩具・家具を生み出す」 菊池 寛（津山木工芸品事業協同組合 理事長）
- ③「地域を超えた産地間協働で、支援の輪を拡げる」 高橋 正行（㈱磐城高箸 代表取締役）

10/4(木)

15:00 - 18:00

定員 60 名

懇親会

18:00 - 19:00

木づかい × 東北復興支援

国際的な動向を鑑みつつ、グリーン調達観点から森林認証材や地域材等の使用を標準化している企業等の最新動向等を紹介しします。

概況報告 ○「動き出した、「愛知目標」達成に貢献する、企業の木づかい」 藤田 香（日経 B P 環境経営フォーラム 生物多様性プロデューサー）

事例発表

- ①「生物多様性保全を市場で実現するシステム FSC 森林認証」 岩瀬 泰徳（(NPO)日本森林管理協議会 (FSC ジャパン)）
- ②「都市と農山村をつなぎ、森林認証材を住宅の標準仕様化」 鈴木 誠一（三菱地所ホーム(株) CSR 部長）
- ③「木材利用ほうしんの策定と、地域材利用の推進」 阿部 佑爾（㈱岡村製作所 環境マネジメント部長）

10/5(金)

15:00 - 18:00

定員 60 名

懇親会

18:00 - 19:00

木づかい × ライフスタイル

とりわけ住宅や家具等の購入層である子育て世代へのニーズである癒し・アロマ、LOHAS 等の視点からの活用法を提案している多様な企業等の事例を照会するセミナーを実施しします。

事例発表

- ①女性のための 100 年使えるモノづくり 佐々木 一弘（オークヴィレッジ(株) 常務取締役）
- ②身近な里山のどんぐり材を、身近な暮らしの中で活かしていく 中澤 健一（フェアウッド・パートナーズ）
- ③森林とおしゃれな都会をつなぐ仕事 ～女性・母親目線で拡げる 川畑 理子（㈱グリーンマム 代表）
- ④グローバルな視点から、日本の木製品を世界へ向けて発信 藪部 七緒（㈱エコトワザ 取締役）

【主催】：美しい森林づくり全国推進会議、特定非営利活動法人活木活木森ネットワーク

【共催】：東京都（予定）、公益社団法人国土緑化推進機構、特定非営利活動法人チルドリン【協力】：経団連自然保護協議会【後援】：港区（予定）